

ダイバーシティ推進事業

＼アイデア交流会／



「みんなで育てる共生の庭」

～インクルーシブ・コミュニティガーデンの可能性～



障がい有無、文化や言葉の違い、世代の壁を超えて、「誰もが参加できる庭づくり」について一緒に学び、語り合いませんか。庭や公園は、多様な人々をやさしくつなぐ場です。講演・ワークショップを通じて、インクルーシブなコミュニティーづくりのヒントを探ります。



プログラム：

1. 開会挨拶 田崎史江准教授
2. ストーリーテリング 美濃伸之教授
3. 話題提供
「障がい・文化・世代を超えたガーデン利用の事例と提案」
4. アイデア交流会
「私たちの街につくる Inclusive Community Garden」
5. まとめ・閉会挨拶 山本聰教授

日時

2025
12.5 金 13:30-15:30

形態

オンライン
(zoomを使用)

対象

兵庫県立大学の全教職員・研究者・大学生・大学院生
(分野・性別不問)



＼申し込み&お問い合わせ／

兵庫県立大学ダイバーシティ推進室

淡路緑景観キャンパス分室

E-mail: awajiengeigakkou@pref.hyogo.lg.jp

TEL:0799-82-3131

申し込みはこちら



ダイバーシティ推進事業

＼アイデア交流会／



「みんなで育てる共生の庭」

～インクルーシブ・コミュニティガーデンの可能性～



私たちの街につくる Inclusive Community Garden 障がい・文化・世代を超えたガーデン利用の事例と提案



認定こども園 エールこども園 「エンジェル・フィールド」

和泉玲実さん（北海道旭川市 株式会社いづみガーデン設計部長）

日本で土木、造園の仕事を経てカナダ、アメリカでランドスケープデザインの会社に勤めながらヒーリングガーデンについて学ぶ。現在は、いづみガーデンで心と庭の関係を考えた庭を“Talking Nature Garden”とブランディングし、個人邸から企業の庭を手掛けている。2021年には子ども達の園庭『エンジェル・フィールド』で一般社団法人日本ガーデンセラピー協会 ガーデン施工コンテストグランプリ受賞。国土交通大臣顕彰建設マスター、一級造園施工管理技士、一級造園技能士、測量士補

県立公園における園芸療法の実践

～参加型花壇づくりと特別支援学校の児童を対象として～

猪俣 恵さん（兵庫県立淡路景観園芸学校園芸療法課程全寮制 2期修了生）

新潟市在住。2004年に園芸療法課程全寮制修了（2期生）。2020年度より、株式会社日建緑地勤務時に新潟県立島見緑地および新潟県立聖籠緑地の指定管理に関わり、園芸療法士の技術を活かした「参加型花壇」の作成に取り組む。その花壇づくりには近隣の就労支援施設利用者、保育園児、高齢者通所介護施設の利用者が参加。公園を社会参加の場としてとらえ公園利用の可能性を広げた。現在は特別支援学校の児童を対象に園芸療法を公園内で行っている。

都市公園で視覚障がい者と共に楽しむ自然観察会

圓山初美さん（兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 2年生）

兵庫県立淡路景観園芸学校園芸療法課程修了後、研究科に入学。「視覚障がい者と共に楽しむ自然観察会」を都市公園に導入することを目指し、視覚障がい者の公園利用の現状と課題、および公園で視覚に頼らず楽しめる自然観察や自然遊びの対象を調査研究している。公園の公共性、インクルーシブの視点から公園には視覚障がい者も参加できる自然観察の機会が必要であると考え、当事者や公園管理者への聞き取り調査や試行的に自然観察会を実施している。

